

第2回野跡小学校と稲永小学校の統合による 新しい学校づくり懇談会を開催しました

日時：令和5年5月23日（火）
15時～16時10分
会場：野跡小学校・応接室
議題：今年度のスケジュールについて
校名の募集について
施設整備について

両校の統合の取り組みにつきましては、ウェブサイトで
随時内容を更新し、公開していますので、
こちらの二次元コードからご覧ください。



（会議の主なやりとり）

○今年度のスケジュールについて

- ・事務局の説明：今年度は懇談会を3回開催する。校名の募集・選定、校章の募集・選定、通学路の検討を行う予定である。
- ・頂いたご意見：いつまでに何をしなければならないか全体のスケジュールを教えてください。
- ・頂いたご質問：PTAの統合は懇談会で話し合うのか。

⇒事務局の回答：懇談会の議題ではなく、PTA同士で集まって相談していただき、両校のPTA活動の内容をすり合わせしている。

○校名の募集について

- ・事務局の説明：応募期間、応募資格、応募方法等を説明。
現在の校名（「野跡」「稲永」）は不可とする。校名を組み合わせた「野跡稲永」「稲永野跡」は可とするかご意見を伺う。
- ・頂いたご意見：両校の校名の文字を使った学校名はあってもよいが、「野跡稲永」「稲永野跡」といった校名は新しい学校の校名にはそぐわない。

⇒決まったこと：「野跡稲永」「稲永野跡」という校名は不可とする。

○施設整備について

- ・事務局の説明：改修のコンセプトについて説明。
エレベーターの設置、東校舎屋上への屋外階段の設置、東校舎及び北校舎の屋上避難場所の整備等によって防災機能を高める。
複数の教室の間に可動間仕切りを設け、多様な学習環境に対応する。
内装木質化、トイレ改修等によって環境を向上させる。

- ・頂いたご質問：体育館を2階建てにすることを要望していたができないのか。

⇒事務局の回答：体育館の建替えは認められなかった。学校全体を改修するなかで、改修でできることのベストを尽くす。

- ・頂いたご意見：現在の体育館のトイレは一度外に出ないと使用できないので不便であるので、体育館の中から出入りできるようにしてほしい。
道路に駐車している来校者がいるので、駐車場を整備してほしい。
カウンセリング用の教室がもっと必要ではないか。
トワイライトスクールにも特別支援教室と同様のトイレ・シャワーが必要ではないか。
2・3階にある防災倉庫の物資の運搬方法の検討、東校舎のエレベーターの管理体制も整えていかないといけない。東校舎屋上は、ドローンを発着できるようにしてほしい。
宗教上の理由で他の子と一緒に着替えができない児童のために、更衣スペースが必要。更衣スペースはできるだけ教室に近いスペースに設置したほうがよい。
太陽光発電など将来的なメンテナンスも考えて整備してほしい。
- ・事務局の回答：できることとできないことがあるが、新しい学校に必要な機能をよく検討し、今年度実施設計を進める中で取り入れられるご意見を反映していく。

※懇談会で使用した新しい学校のイメージ図等については、ウェブサイトに掲載していますので、前ページに掲載している二次元コードからご覧ください。

◆お問い合わせ先（事務局）

皆さまからのご意見やご質問を受け付けています。電子メールまたはFAXでお寄せください。
名古屋市教育委員会事務局総務部教育環境整備課
電子メール:a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp / TEL:052-972-3282 / FAX:052-972-4176